

令和2年12月吉日

会員各位

一般社団法人 宮城県作業療法士会
会長 大黒一司

『第5回 宮城県臨床実習指導者講習会（仙台保健福祉専門学校）』のご案内

拝啓 時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より県士会の活動にご協力をいただき御礼申し上げます。

第5回 宮城県臨床実習指導者講習会（県士会主催）を開催しますので、ご連絡させていただきます。

また、今回参加に際しては通信環境とパソコン環境が限定されてしまい、条件がそろわない場合はご参加いただけないことになってしまいますので、記載されている参加条件を御確認いただいたうえでお申し込みをいただきますよう、よろしくお願いいたします。

未来の作業療法士育成のため、ご参加いただけますようお願いいたします。ご協力よろしくお願いいたします。

●第5回 宮城県臨床実習指導者講習会（仙台保健福祉専門学校主催）

- 日 時：令和3年3月20日（土）9:20～19:30（受付開始9:00～）
3月21日（日）9:00～16:35（受付開始8:30～）

- 定 員：定員：30名（県士会枠：5名）

●対象：宮城県作業療法士会員であり、今年度の会費を納入済みの方

●参加条件（重要）

- ①作業療法士免許取得後4年（現場5年目）以上の作業療法士である
- ②全日程の参加が確実に可能である
- ③マイク及びカメラ機能（外付け可）付のPCを1台所持（PCでの参加を原則とします）

※OS最低条件 ;Mac (Mac os X 10.1 以上)

;Windows (Windows10, Windows8 又は 8.1 以上)

- ④マイク及びカメラ機能付のスマートフォン又はタブレットを1台（上記PCトラブル発生時の緊急用として使用します）
- ⑤インターネット接続が可能な環境（有線〔推奨〕又はWi-Fi等のデータ容量無制限の環境）
- ⑥個人のメールアドレスを所持（携帯電話のメールアドレスや職場のアドレスは不可）
- ⑦事前講習会（参加者のZOOM, google drive, 動画閲覧状況の確認）がありますので、その聴講は、当日参加する場所からの参加が可能であること
- ※ZOOM利用の詳細は、別紙「web会議システム（Zoom）を利用するためのチェックリスト」をご確認下さい。
- ⑧講義演習時間内の離席は原則的に不可となりますことをご承知おください

●受講料：日本作業療法士協会員 **無料**

※資料代として別途1,000円（受講決定後のキャンセルはできません）

●申込方法：Web（Googleフォーム）で受付を致します



※申し込みはこちらから→

●申し込み締め切り 令和2年1月15日（金）

●個人情報保護

参加申し込みの際にご登録頂いた個人情報は、臨床実習指導者講習会に関する運用以外に使用いたしません。

2020年度 厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会プログラム

<1日目>

9:00～	受付
9:20～9:30	開会 オリエンテーション（講習会の進め方）
9:30～10:00 （30分）	講義1 理学療法士、作業療法士養成施設における臨床実習制度論 意義・目的・内容・仕組み
10:00～11:00 （60分）	演習1 一般目標と行動目標
11:00～11:05 （5分）	休憩 5分
11:05～12:05 （60分）	講義2-1 臨床実習指導方法論① 学生の特徴と対応 対象者の捉えかた 臨床実習指導のあり方
12:05～13:05 （60分）	講義2-2 臨床実習指導方法論② 見学・模倣・実施プロセスと指導ポイント コーチング・ティーチング
13:05～13:45 （40分）	休憩 40分
13:45～15:15 （90分）	演習2 基本的態度・臨床技能・臨床の思考過程の見学・模倣・実施の実践
15:15～15:20 （5分）	休憩 5分

15:20～15:50 (30 分)	講義 3 臨床実習における管理・運営 臨床実習の基本構造、ハラスメント、リスク管理、個人情報の保護
15:50～16:50 (60 分)	演習 3 ハラスメント防止
16:50～17:00 (10 分)	休憩 10 分
17:00～18:00 (60 分)	講義 4 臨床実習における学生評価 教育評価の意義 学生評価とは 評価の側面と役割(OSCE の活用)
18:00～19:30 (90 分)	演習 4 臨床実習における学生評価の実際 重点ポイントの整理および実習遂行が困難な学生への対処法

<2 日目>

9:00～9:30 (30 分)	講義 5 職業倫理および連携論 多職種連携・チームワーク論、卒後教育との関連
9:30～10:30 (60 分)	演習 5 多職種連携
10:30～10:35 (5 分)	休憩 5 分
10:35～11:35 (60 分)	講義 6 臨床実習指導方法論③ 生活行為向上マネジメント(MTDLP)
11:35～13:05 (90 分)	演習 6-1 MTDLP によるマネジメント過程の実践
13:05～13:25 (20 分)	休憩 20 分
13:25～14:55 (90 分)	演習 6-2 事例報告書の作成 事例報告書の作成指導・報告の仕方 臨床思考過程の理解と指導
14:55～15:00 (5 分)	休憩 5 分
15:00～16:30 (90 分)	演習 7 作業療法参加型臨床実習の理解 作業療法参加型実習のあり方 臨床実習プログラムの立案
16:30～16:35 (5 分)	修了証書授与・閉会・事務連絡

*** 演習 6-1 は昼食を取りながら実施致します。**

○講習会に関する問い合わせ先

・宮城県作業療法士会 事務局担当理事 金澤聡
E-mail:s-kanezawa@sendairihabiri.jp

※web 環境、パソコン等に関する問い合わせ先

・宮城県作業療法士会相談窓口 (web 会議システムに関するもの)
E-mail otmiyagiweb@gmail.com